

2月も下旬になり、二十四節気では「雨水」と呼ばれる季節になりました。「雨水」は、雪や池などに張っていた氷が、気温の上昇とともに雨と水にかわっていく様子を表し、古くは農耕の準備をする目安とされてきたそうです。春の足音がすぐそこまで来ているようです。

2月13日には、今年度最後の授業参観・懇談会を行いました。子どもたちの一年間の成長の様子を見ていただけたかと思います。多くの保護者の方にご参観・ご出席いただき、ありがとうございました。

5年生 森林学習

2/2・2/6に5年生が森林学習を行いました。山北町農林課、NPO法人共和のもりの方々を講師に、林業とはどのような仕事かお話しいただき、元気な山北の森をつくるため（水源涵養機能や山崩れを防ぐ）に仕事をしていることを学びました。

また、共和のもりに出かけ、グループごとに間伐の体験をさせていただきました。実際の体験をとおして、実感を伴って理解していく様子が見られました。教室だけではできない貴重な体験となりました。



6年生 山北町子ども議会

2/5に6年生が山北町子ども議会に参加しました。自分たちが住んでいるこの山北町のことを見つめ、住みやすいまちづくりのために夢や希望を提案する場です。6年生は、この子ども議会に向けて、事前に学校から出てまちを歩き、いろいろな気づきを得ました。そして6グループに分かれて話し合い、観光、イベント、商店街、花火大会、安全、快適な町について代表児童が議場で議員として質問しました。

この経験をもとに、あらためて自分たちの山北町を見つめ、町の未来に関心をもって積極的にかかわるきっかけになるとよいと思います。



からだ健康クイズ ～保健委員会～

1/28の昼休みに児童会保健委員会がイベントを行いました。風邪などがはやるこの時期に体や健康に関するクイズをとおして元気な生活が送れるように考えて企画したものです。一緒にそうじを行っている縦割りのグループでクイズに挑戦しました。「冬にインフルエンザがはやる一番の理由は何？」、「ぐっすり眠るために就寝1～2時間前にしない方がよいことは？」など、保健委員の児童が調べて作ったクイズを楽しみながら、豆知識を得られました。

健康に留意して、残り約1カ月となった3学期を元気に過ごして欲しいと思っています。